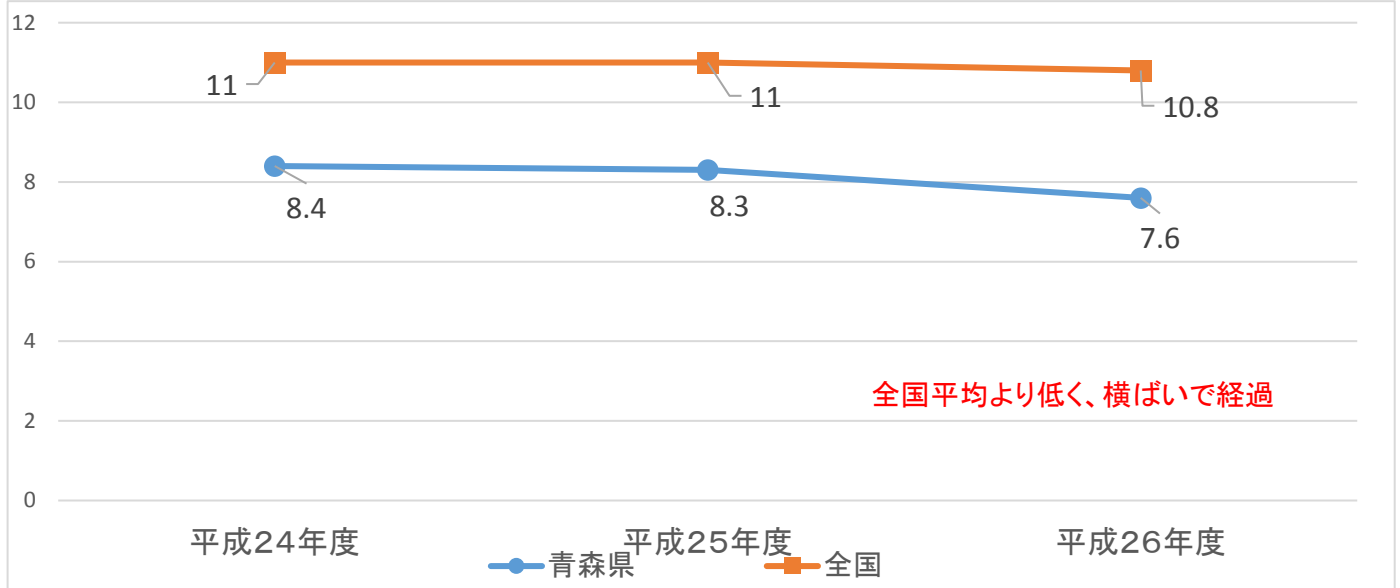


②常勤看護職員離職率

目標:3.9%



※ナースセンター調査

平成26年度青森県の常勤看護職員の離職状況

施設種別	調査数	回収数 (率)	常勤 看護職員数	退職者数	離職率(%)
病院	97	93 (95.9%)	9,321	622	6.7
診療所	757	311 (41.1%)	1,546	112	7.2
介護老人 保健施設	62	49 (79.0%)	487	52	10.7
特別養護 老人ホーム	113	99 (87.6%)	392	59	15.1
訪問看護 ステーション	96	86 (89.6%)	443	93	21.0
市町村	40	40 (100%)	396	24	6.1
計	1,165	678 (58.2%)	12,585	962	7.6

三施設の離職率が高い傾向がある

(離職率推移抜粋)

	H24(%)	H25(%)	H26(%)
介護老人保健施設	15.7	12.4	10.7(↓)
特別養護老人ホーム	17.6	15.2	15.1(やや↓)
訪問看護ステーション	19.0	17.5	21.0(↑)

→2施設は、全体の平均より離職率の高いものの、いくつかの低下が見られている。

→全体に比べて、離職率が高いだけでなく上昇傾向にある。

平成26年度青森県の常勤看護職員の主な退職理由

結婚・妊娠・出産・育児等による家庭の事情	18.7%
転職	17.9%
労働条件・労働環境・人間関係等の職場環境	12.3%

○地域医療構想の実現のためには、訪問看護ステーションなどによる在宅医療等の取組が重要となるが、離職率が高く、人員配置を満たせず休止となるステーションもあるため、人材確保のための取組が必要。

○結婚・妊娠などが退職理由とあげられていることから、家庭との両立、就業が継続できるような取組が必要。